



2017年に一緒に取っていただいた写真
なので、もうはや8年前
推し活動歴も8年とは・・・(笑)

舞台好き ファイナンシャル ランナーの 楽屋裏通信

「思考は現実化する」とは言うけれど

はたして4年で1000万円貯めることはできるのか？

半年前、ユーチューブである若い女性がこんなことを言っていて、すごく衝撃を受けました。

「私は4年で1000万円貯めました。それは節約をして、毎月〇〇円を貯金して…」

1000万円なんて大きなお金を貯めるには、何十年もかけないと到底無理と思っていた私。（というか何十年もかけていたら人生終わる(笑)）

そんな私がこんなことを聞いて驚いたのは言うまでもありません。特に**具体的な金額と4年という期日のインパクト**といったら！！

実際にそんな短期間で貯めた人がいると本当にびっくりしました。

そして聞いた瞬間、思考の枠がパァッと取っ払われて「**私もめっちゃやってみたい**」と思いました。だってこんな短期間で大きな金額が貯められたら、ただ単純に面白いじゃないですか！

それまで私は「いつかまとまったお金ができればいいなあ～」程度で、具体的にいつまでに、いくら欲しいのか、といったものはありませんでした。

こんなバクゼンとした感覚って現実化することは100%ないんですって。トホホ、やっぱり。

でも「本当に4年で1000万円ほしいと思ったら、現実を引き寄せる方法はいくらでもある。」

そう教えてくれたのが、写真の私の師匠「鎌田悠成（かまたひろなり）」さんです。（以下ヒロさん）

現在はオーストラリアと日本と2拠点生活をしている実業家・投資家。ビジネスで成功し、おまけに自分の人生の夢まで叶えて、幸せな経済自由人ということで、その夢の叶え方を世界中の人に教えています。でも一番初めにお会いした8年前は借金生活をしていたんですって。



借金生活のことは知りませんでした、初対面で私は「この人、大富豪になるな」って思ったことを今でも鮮明に覚えています。
私の直感はまんざらでもないです。

今回大阪でお話会があったので、早速冒頭の質問をしてみました。

【自分よりも雑魚を探せ！】



オーストラリアの海で
こんがり焼けているヒロさん

計算したら分かりますが、4年で1,000万円を貯めようと思ったら、毎月20万円を貯金に回さないといけない。でも、毎月20万円を貯金に回すなんて私の収入ではムリムリ！

じゃ、金利10%以上で回せばもうちょっと少ない金額でもいいけるかも。いや、待てよ10%以上で回すって、リスク高すぎやん。
安全に保険などで6%増やすとかなら全然いけるけれど、それ以上となると、う～んムリ💦

そうです。普通に考えたら、収入上げて毎月の貯蓄額を増やすか、運用利回りの良い商品を探すとか、もっと投資勉強して自分で利回りを出すしかない。けどどうやっても4年で1,000万円はムリでしょ💦

そこでヒロさんに、こんな理想と現実ギャップがありすぎる状況では、そもそもの目標設定が間違っているのか、それともウルトラC的な方法があるのか尋ねてみました。

そしたら、ヒロさんからとんでもない角度からの質問が飛んできました。

ヒ「マユミさんは、その1000万円貯めた女性のことをすごいなあと、雲の上の存在のように見ていますか？」

マ「え？それは、はい。もちろん。だってすごいじゃないですか！現実的に！」

ヒ「その人のどんなところをすごいと思っているのですか？」

マ「ええっと、節約や投資の知識とかあ…。実績とか。到底私が知らないことばかり知ってます。」

ヒ「では、そういう知識が及ばないから、すごいと思っているんですね？」



マ「はい」

ヒ「じゃ、その1000万円貯めた女性と同じくらい、マユミさんの持っている経験とか知識とかで圧倒的に優位な分野があるはずですよ。

まずはそれをたくさん見つけてください。

「あの人はすごい」「あの人が出来たんだ」という、見上げてる感情があるから「自分には難しい」という思考・感情が入ってしまう。この状態では何をやってもダメです。

ちょっとイメージしてみてください。例えば、最近、高校の同窓会があったとしましょう。

当時、見た目から勉強からスポーツから何をしててもダメでダサかった人が

「私、貯金に目覚めて4年で1,000万円貯めたの」と言ったら、驚いて「え、（超ダサかった）あなたが??」

ってなりますよね？



貯金に目覚めてね

そのうえで、「あの人にできて私ができないっておかしくない？」ってなりますよね。

むしろ「あんなダサかったヤツができるんだったら私もできる」という感覚になる。

このマインドセットになりたいんです。

だから、これには雑魚を探すんです！（笑）

「わたしも出来る」という前提がなければ、何も出来ないんです。

でも、このマインドセットが出来ると、具体的な1000万円への道のりが分かるヒントとか流れとかがやってくると思いますよ。

そういう商品かもしれないし、収入が上がるのかもしれないし、書籍に書いてあるのを見つけるのかもしれないし、はたまた宝くじのようなものかもしれないし、何かは分かりませんが。」

マ「・・・。」（→圧倒されてる私）

ヒ「何度も言いますが、すごいと見上げるのをやめてあの人ができるんだら私もできる」そういうマインドセットを意図的に作るんです。

思いもよらない角度からの質問で圧倒された私。

ちょっと落ち着いてから、1000万円貯めた女性に圧倒的に優位なことを探してみた。

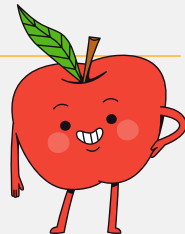
でも、そんなの・・・・・・・・・・・・・・・・ある。

え、色々あるやん。これとあれと(笑)これはイケる？



今月のお金のミニ知識コーナー「保険編」

いくらのリンゴを買っていますか？①



昨今の物価の上がり方は嘆かわしいですが、皆さんは、少しでもお得に買い物したい節約派ですか？それとも全く興味がない無頓着派でしょうか？

また、スーパーで食品の買い物するのと同じ感覚で、皆さんは「保険」を選んでいませんか？
実は**保険は「金融商品」**なので、食品やサービスを選ぶのとはかなり訳が違います。

正直、これを知らないとなあなたは**大損**すると断言します！いえ、すでに大損する保険に入っているかもしれませんよ。

天国の
お父さん！



【人は必ずあの世へ行くもの】

人が死亡する確率は100%です。
入院などの医療保険を使う確率はわかりませんが、この100%の確率で受け取れる商品の場合、他の保障とは切り離して考える方が良いでしょう。

そして、家族のために死亡保険を考える場合、押さえておきたいポイントがあります。
(今回は定期保険という期間限定の保障の話でなく、一生の保障の話をしします)

①保険の値段をご存じですか？

皆さんは、1個100円のリンゴを50円で売っているお店と、100円で売っているお店と、はたまた160円で売っているお店と、どこに行っても買いますか？
(ちなみにこの1個100円のリンゴは全く同じリンゴです。)

私だったら50円で買える店に行きたいです。ちょっとでもお得な方がいいですからね！

これと同じことを死亡保険に置き換えてみますと、多くの方は100～160円でリンゴを買っているのです。

「え？そんなことないわ。だって私の保険は月々2,700円という安い金額で、ずっと払うだけよ。」

払い続けるのはまあ気になるけど、負担じゃないわ」→このAさん(45才女性)の100万円の死亡保険は一生払い続ける「**終身払い**」というものです。月々の掛け金は安いのですが、注意点は「**一生払い続ける**」ということ。

これはどういうことかという、契約してすぐにお亡くなりになれば保険なので、少ない金額で100万円というお金がすぐに遺族の方の手に渡ります。が、例えば80歳以上などと長生きしてしまった場合は、100万円よりも多い支払いになってくるのです。

そして、どこかの年齢で支払いがストップすることがないのが「**終身払い**」という払い方です。これがあなたが100円のリンゴを160円で買っているかも知れない理由です。

②小学校3年生の算数を使えば分かる

「じゃ、もっと手前の短期で支払いが終わってしまえばいいんでしょ？例えば70才とか」
これも年齢によるのですが、70才までの支払いでも保険会社によっては保障金額より多く払っているケースは多々あります。

では、どうしたら自分が損していないか分かるのでしょうか？

それは、小学校3年生の計算で分かります。

例えば、死亡保障500万円の契約をしている場合、契約期間が33年、月々の掛け金12,600円だった時
12,600円×12か月×33年=4,989,600円→この金額が死亡保障500万円より少なければ少ないほど、賢く保障を備えられているということです。

いわれてみれば当たり前のことですが、死亡保障を持たれている方は、一度ぜひ電卓を取り出して計算してみてくださいね。

また、医療保障の中に組み込まれて死亡保障の値段が分かりにくくなっている場合もとても多いです。分かりにくい場合は、ぜひ一度ご相談ください。





おしえて！ふーみー先生

体の不調を漢方で和らげる健康コーナー

今回は、ダンナの隠れメニューである「にしむら式整体」がどういう診療をやっているのか、実際に診療を受けていただいた方の声からご紹介します。

漢方の処方や更年期などの不調も診ることも、もちろんできるのですが、おそらく将来的にはこちらの診療がメインになってくるのかもしれませんが。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

東京在住の方ですが、わざわざ当クリニックへ寄っていただきましたのは、「山口朋子さん」

テレビ出演や書籍出版、17年前から主婦のための起業塾を主催していたという凄腕の経営者、インフルエンサーでもあります。

山口さんは長年、五十肩の不調で2回の手術をされていたり、副腎疲労で入院されたりと、お仕事柄責任のある立場で、身体も心も酷使されていたいました。

今回は、にしむら式整体が「**患者さんの身体からの声を聞け、不調の原因となるできごとやトラウマまで解消できるらしい**」ということで、来院して頂きました。

診察台に横になってもらい、山口さんの身体と会話しだすと、驚くべきことが次々と明るみに

以下ほんの一部、山口さんのブログから引用させていただきます。

「主婦の起業はかたつわりで」



診療が終わっての
山口朋子さん(左)と旦那

「京都での不思議な体験」と題してブログで紹介して頂き、それ以後、あっという間に診療予約が取れにくい状態に・・・

私の肩や腕にさわった先生が「おや？」と言いました。「腕から魂が抜けている」と。

どうやら、私は自分の身体に意識を向けなさ過ぎて、腕が作り物の腕のように生気がないらしいのです。

腰のあたりをさわると今度は「足にも生気がない。魂が抜けている」と先生が言います。

なぜこうなったのか、身体に聞いてみます、というや否や「身体が・・・」
(以下、山口さんのブログを見てみてね！)

身体の声聞いた後、頭のスキャンもしたら、浅かった睡眠が深くなり脳内の雑音がスッキリしたそう。楽になって頂いて良かったです。

にしむら漢方内科クリニック
(京都 四条烏丸)

ホームページはこちら →



こちらの通信は私とご縁あった方、

関わりのあった方にお送りしています。

送付不要な方は、お手数ですがご連絡ください

発行人 西村真由美

発行日 2025年4月

連絡先 070-5469-9261



メール



公式LINE

最後まで
お読みいただき
ありがとう
ございました